

- 問1 聖書を教典とし、日曜日には礼拝のために教会を訪れる習慣を持つ宗教はどれか、次のなかから選びなさい。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)
1. 仏教
 2. キリスト教
 3. ヒンドゥー教
 4. イスラム教
- 問2 世界の諸地域では、宗教が人々の食文化や産業に大きな影響を与えています。アルジェリアなどの国々において、教義上の理由から「豚を飼育すること」や「豚肉を食べること」が禁忌とされている宗教の名称を答えなさい。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 仏教
 2. キリスト教
 3. イスラム教
 4. ヒンドゥー教
- 問3 ロシアの広大な国土に見られる自然環境と植生について述べた文として、タイガの特色を正しく説明しているものを選びなさい。 (2023年 秋田県公立入試 類似)
1. 一年中氷に覆われ、夏の間だけ地衣類やコケ類が生育する荒原となっている。
 2. 冬の厳しい寒さに耐えられるマツやモミなどの針葉樹が広がっている。
 3. 乾燥した気候に適応した、短い草が生える広大な草原地帯が続いている。
 4. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んな硬葉樹林となっている。
- 問4 北半球にある都市の気候統計において、気温が最も高くなる7月から8月にかけての月間降水量が20mmを下回るほど少なく、逆に気温が下がる12月から1月にかけて降水量が100mmを超えるような山型の気温変化と谷型の降水変化を示す気候区はどれですか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
1. 温暖湿潤気候
 2. ツンドラ気候
 3. 西岸海洋性気候
 4. 地中海性気候
- 問5 地球上の水の内訳をみると、海水が約97.5%、淡水が約2.5%であり、その淡水のうち河川や湖などに存在する水は地球全体のごくわずかです。また、淡水資源の量は南アメリカやアジアに多く、オセアニアなどでは少ないという特徴があります。この状況を踏まえた説明として最も適切なものを1つ選びなさい。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
1. 地球上の淡水資源は世界各国に均等に存在しているため、地域間の水問題の格差は存在しません。
 2. 利用しやすい淡水の割合は極めて小さく、地域的な偏りもあるため、水資源の保全や持続可能な管理が必要とされています。
 3. 技術革新により海水が主な生活用水となっているため、淡水の偏りによる影響はありません。
 4. 淡水の多くは河川や湖に存在しているため、節水を行わなくても水不足が起こる心配はありません。
- 問6 アマゾン川流域などの熱帯地域で伝統的に行われてきた焼畑農業において、数年ごとに耕作地を移動させる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 大型の農業機械を効率よく動かすために、常に新しい平坦な土地が必要なため
 2. コーヒーや天然ゴムなど、輸出を目的とした商品作物を大規模に栽培するため
 3. 数年間の栽培によって土地の養分が低下し、収穫量が減少するため
 4. 雨季の激しい降雨によって農地が水没し、同じ場所での栽培が物理的に不可能になるため
- 問7 北半球の高緯度、概ね緯度60度付近に分布する気候帯について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この地域は、最北部の「寒帯」の南隣に位置し、冬の寒さは極めて厳しいものの、夏には一定の気温上昇が見られるという特徴があります。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 四季の変化がはっきりしており、落葉広葉樹や常緑広葉樹の森林が見られる。
 2. 降水量が極めて少なく、砂漠や短い草の生える草原が広がっている。
 3. 針葉樹の森林であるタイガが広がり、夏には樹木が成長できる程度の気温になる。
 4. 一年中気温が高く、スコールと呼ばれる激しい雨が午後以降に降る。
- 問8 赤道付近に位置する高山気候の地域では、1年を通して気温の変化が小さく「常春」のような涼しい状態になります。このような気温の特徴が形成される原理の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. 寒流の影響を強く受けるため夏でも気温が上がらず、冬は平年並みの暖かさになるから
 2. 高緯度に位置するため年間を通して太陽がほとんどのぼらず、常に氷点下の気温が維持されるから
 3. 季節風の影響で夏は冷たく湿った風が吹き込み、冬は乾燥した温かい風が吹き込むから
 4. 標高が高いため全体的に気温が低くなり、赤道近くのため太陽からのエネルギーの季節変化が小さいから
- 問9 北アメリカ大陸の西海岸、カリフォルニア州のサンフランシスコ周辺で見られる気候について、気温が高い7月や8月の降水量が極端に少なく、冬にあたる時期に降水量が多くなる特徴を持つ気候区分の名称として、正しいものはどれか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 西岸海洋性気候
 2. 冷帯（亜寒帯）気候
 3. 熱帯雨林気候
 4. 地中海性気候
- 問10 乾燥した草原が広がる中央アジアの地域において、人々が家畜とともに広範囲を移動しながら生活を送っている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 岡山県公立入試 類似)
1. 家畜を特定の場所に固定すると、周辺の土壌に含まれる塩分が家畜の健康を害するから
 2. 特定の領土を持たないことで、周辺諸国との紛争に巻き込まれるリスクを回避するため
 3. 年間を通じて降水量が少なく、同じ場所では家畜が食べる牧草を確保し続けることが困難だから
 4. 標高の高い山地とふもとの平地の間を、季節による気温の変化に合わせて往復するため
- 問11 モンゴルの草原地帯で伝統的に使われている、羊の毛（フェルト）を覆いに利用したテントのような移動式住居の特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 高山県公立入試 類似)
1. 周囲に木材が豊富にあるため、太い丸木を組み合わせて壁を作っている
 2. 熱帯の高温多湿な気候に合わせ、風通しを良くするために高床にしている
 3. 雪の重みに耐えられるよう、屋根を急勾配にして石を積み上げている
 4. 家畜の移動に合わせて、簡単に組み立てや解体ができるようになっている
- 問12 北アフリカなどの乾燥帯において、木材がほとんど育たない自然環境に適応するために普及した、伝統的な住居の建築材料と構造上の工夫の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. 石材を積み上げ、風通しを良くするために窓を大きくする
 2. 草を編み込んだ屋根を用い、雨水を効率よく貯める構造にする
 3. 土を盛り上げた高床にし、地面からの熱を逃がす構造にする
 4. 日干しレンガを用い、外からの熱風を防ぐために窓を小さくする
- 問13 北半球の高緯度地域において、最も暖かい月の平均気温が15度を超える「亜寒帯（冷帯）」と、5度程度にとどまる「寒帯」の最大の違いは、植生の有無にあります。寒帯において森林が見られない理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
1. 強風が絶えず吹き荒れているため、樹木が根を張る前に倒されてしまふから。
 2. 一年を通して降水量が極めて少なく、樹木が吸い上げるための水分が地中に存在しないため。
 3. 夏季の気温が低く、樹木が生命活動を維持・成長させるための熱量が不足しているため。
 4. 高緯度では太陽高度が低く、光合成に必要な光の強さが一年を通して得られないため。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 キリスト教	聖典として「聖書」を用い、週の初めである日曜日に「教会」で「礼拝」を行うのはキリスト教の大きな特徴です。イスラム教では「コーラン」を聖典とし、金曜日にモスクで礼拝を行うといった違いがあります。
問2	答え 3 イスラム教	北アフリカや西アジアの国々で広く信仰されているイスラム教では、聖典コーランに基づき、特定の食べ物を口にすることが禁じられています。豚はその代表例であり、不浄な動物として食用が禁じられているため、これらの宗教が浸透している地域では豚肉を扱う料理店や豚の飼育農家がほとんど見られないという文化的な特色があります。ヒンドゥー教では牛が神聖視され食肉が制限されることがありますが、アルジェリアの文脈ではイスラム教の影響を考えるのが適切です。
問3	答え 2 冬の厳しい寒さに耐えられるマツやモミなどの針葉樹が広がっている。	冷帯（亜寒帯）は、短い夏と非常に寒さの厳しい冬が特徴です。このような気候条件では、広葉樹よりも寒さに強い針葉樹が育ちやすく、シベリアから北ヨーロッパ、北アメリカ北部にかけて広大な針葉樹林帯が形成されます。なお、短い草の草原はステップ、苔などの地衣類が見られるのはツンドラ、オリーブなどは地中海性気候の植生です。
問4	答え 4 地中海性気候	気温が高い時期（夏）に降水量が極端に減少し、気温が低い時期（冬）に降水が増えるという逆相関のパターンは、地中海性気候特有のものです。日本の大部分で見られる温暖湿潤気候は、夏に降水量が多くなるため、この統計データとは正反対の傾向を示します。
問5	答え 2 利用しやすい淡水の割合は極めて小さく、地域的な偏りもあるため、水資源の保全や持続可能な管理が必要とされています。	地球上の淡水のうち、人類が容易に利用できる河川や湖沼の水はごくわずかです。さらに、水資源の存在量には地域による大きな偏りがあるため、水資源の適切な保全と管理が求められます。
問6	答え 3 数年間の栽培によって土地の養分が低下し、収穫量が減少するため	焼畑農業で得られる灰の肥料成分は、熱帯特有の激しい雨によって流されやすく、短期間で土地がやせてしまいます。そのため、土地の地力を回復させる休耕期間を設ける必要があり、農民は数年ごとに別の森林や草原を切り拓いて移動します。これに対し、大規模な資本を投じて輸出用作物を育てるのはプランテーション農業、機械化による大規模生産は企業的穀物農業の特徴です。
問7	答え 3 針葉樹の森林であるタイガが広がり、夏には樹木が成長できる程度の気温になる。	北緯60度付近に位置する冷帯（亜寒帯）は、高緯度のため冬の寒さが非常に厳しいものの、より高緯度の寒帯とは異なり、夏には樹木が育つ程度まで気温が上がります。このため、タイガと呼ばれる広大な針葉樹林が形成されるのが大きな特徴です。
問8	答え 4 標高が高いため全体的に気温が低くなり、赤道近くのため太陽からのエネルギーの季節変化が小さいから	標高が高くなると全体的に気温が低くなります。さらに、赤道付近は年間を通して太陽から受けるエネルギー量の変化が小さいため、1年を通じて気温の変化が少ない涼しい状態が保たれます。
問9	答え 4 地中海性気候	温帯のうち、夏季は乾燥して降水量が少なく、冬季に降水量が多くなるという特徴を持つのは地中海性気候である。この気候は地中海沿岸だけでなく、北アメリカ大陸西岸などの中緯度地域にも分布している。
問10	答え 3 年間を通じて降水量が少なく、同じ場所では家畜が食べる牧草を確保し続けることが困難だから	乾燥帯では樹木が育たないほど雨が少なく、牧草の成長も限定的です。一箇所に留まって家畜を飼育するとすぐに草が食べ尽くされてしまうため、自然環境に合わせて移動を繰り返す「遊牧」が行われています。なお、選択肢にある「標高の高い場所とふもとを往復する」形態は、ヨーロッパのアルプス山脈などで見られる「移牧」の説明です。
問11	答え 4 家畜の移動に合わせて、簡単に組み立てや解体ができるようになっている	モンゴルの伝統的な住居（ゲル）は、遊牧という生活様式に適応したものです。家畜の餌となる草を求めて移動を繰り返す必要があるため、身近な素材である羊毛を使い、かつ分解や持ち運びが容易な構造になっています。
問12	答え 4 日干しレンガを用い、外からの熱風を防ぐために窓を小さくする	樹木が育ちにくい乾燥帯では、入手しやすい土をこねて太陽光で乾燥させた「日干しレンガ」が主要な建材として利用されます。また、砂漠地帯特有の激しい日差しや熱風が室内に侵入するのを防ぎ、内部の温度上昇を抑えるために、窓を極めて小さく設計するのが特徴です。
問13	答え 3 夏季の気温が低く、樹木が生命活動を維持・成長させるための熱量が不足しているため。	植物の分布を決定する大きな要因は、冬の寒さよりも「夏の暖かさ」です。寒帯では、夏であっても気温が十分に上がらないため、樹木が光合成によって自身の体を大きくしたり、冬を越すためのエネルギーを蓄えたりすることができません。この「最暖月平均気温10度」というラインは、森林ができるかできないかを分ける重要な境界線（森林限界）となっています。